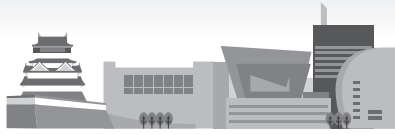


ふれあいネットワーク

こくら北

社協だより

第173号



発行 小倉北区社会福祉協議会

小倉北区大手町1番1号 区役所3F
TEL (093)571-5452 FAX (093)571-9553



支え合い 未来につなげる おくり物 赤い羽根共同募金



じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金は、民間の社会福祉活動を支援するためのしくみとして社会福祉法に位置づけられており、今年は今和5年10月1日から今和6年3月31日までの間、全国一斉に展開されます。

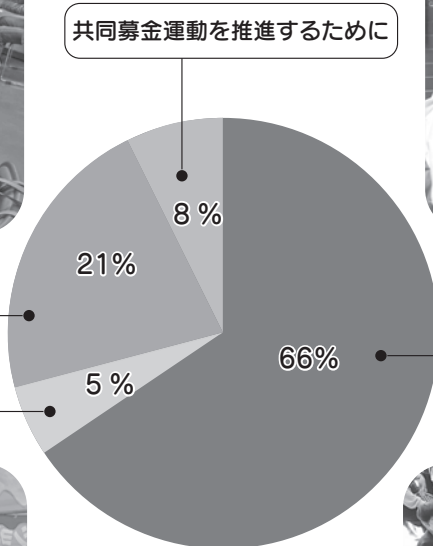
小倉北区では、昨年度、自治会を通じた戸別募金やイベント募金等により、6,550,113円が集まり、その約7割が区内の福祉事業に分配され、様々な地域福祉団体の活動などに活用されています。また、一部は大規模災害時のボランティア活動を支援するための準備金として積み立てられ、被災地の復興支援にも使われます。



福祉活動者の養成研修会



次世代地域福祉活動者
育成事業（ウエルクラブ）



広域的な社会福祉活動のために

災害時の活動を支援するために

身近な地域の福祉活動のために



災害ボランティアセンターの設置・運営



多世代のふれあい交流



共同募金は、この広報紙発行をはじめ「ふれあいネットワーク活動」等、区内の様々な地域福祉活動に役立てられています。



【桜丘校区】グループワークでの意見交換

は、他校区の講座でもお世話になってい
るデザイナーズセンター都の杜の石井先
生にお願ひし、認知症高齢者の家族の方
やケアマネジャーのほか、地域の支え合
いを熱心に考へて居る近隣住民の方々の参
加により、グループワークでの意見交換
やロールプレイングによる対応の実践な
ども行いました。参加者からは、「とて
も勉強になった」、「今後の活動に役立
たい」など、地域での見守りに意欲的な
様子が伺えました。また、10月6日に
は、校区全体での講座も開催されまし
た。

7月の研修には、福祉協力員や町内会
長のほか、地域住民も合わせて、59名も
の参加があり、関心の高さが伺えまし
た。ふれあいネットワーク活動について
の説明の後、インクル小倉北を運営する
手をつなぐ育成会や障害についてのお話

今年度の4月、八幡東工芸社と浅野工芸
社を統合した「インクル小倉北」が就労
継続支援B型と生活介護の多機能事業所
として到津校区に開設されました。到津
校区社会福祉協議会では、これをきつ
かにふれあいネットワーク定例会と市民
センターの人権講座とのコラボで、障害
のある方への理解と地域での共生を考へ
る研修を実施しています。

施設の地域貢献編 〜地域共生社会をみんなで

今回の講座には出席はできなかつたも
の、近隣のコンビニの店長さんや交
番、病院等とも認知症の方の見守りにつ
いて情報共有ができ、様々な関わりによ
り個別支援が地域支援につながっていく
手ごたえを感じました。地域の見守りの
和がますます広がっていくよう、地域支
援コーディネーターとして、今後も応援
していきたいと思ひます。



【到津校区】研修テーマ「だれもが自分らしく生きる社会へ」

を聞きました。当事者の方からは、仕事
の経験談や家族のこと、また、好きなこ
とや将来の夢などについて、写真を交
えて発表してもらいました。好きな芸能
人についてや仕事の苦労話などを聞いて
いると、障害があるなしは関係ないん
だなどあらためて考へるきっかけになり
ました。質疑応答にも丁寧に答へていた
だき、温かい気持ちで研修を終えること
ができました。

ボウリング教室実施中!!
どなたでも参加できます!!

受講生募集中!!

初心者の方大歓迎 | 年齢制限なし

ボウリング王国 **スポーツ** **ドンキホーテ小倉店3階**
北九州市小倉北区中津口2-2-16 ASOBOX小倉3階
TEL:093-522-0151

腎臓内科・皮膚科は、夜間診療も行なっています!

腎臓内科 / 糖尿病内科 / 人工透析内科
内分泌内科 / リウマチ科 / 形成外科 / 皮膚科

病院情報 医療法人真鶴会小倉第一病院
北九州市小倉北区 下津1丁目12-14
☎(093)582-7730

地域支援
コーディネーター
奮闘記

誰もが住みやすい
地域づくりを目指して

認知症サポーター編

おとな子どもも一緒に学ぼう

富野校区社会福祉協議会では、地域で認知症の方が行方不明になった場合を想定した搜索模擬訓練を実施することになり、事前勉強会として「認知症サポーター養成講座」を行いました。

高齢化が進む北九州市で認知症はとも身近なものです。そんな認知症にやさしいまちづくりを目指す北九州市では、「認知症サポーター」の養成に力を入れており、2023年までに講座を受講した10万人の認知症サポーターが誕生しています。サポーターといっても何か特別なことをする人ではなく、認知症を正しく



【富野校区】認知症について熱心に学ぶ子ども達

く理解し、認知症になった人やその家族の気持ちを理解するよう努め、できる範囲で手助けをする応援者です。講師の北九州市認知症支援・介護予防センターの中村先生と松岡先生によると、市内警察署への認知症等による高齢者の搜索依頼数は、年間約100件にも及ぶそうです。搜索模擬訓練に備え、実際に町で認知症かな？という人に遭遇した時の接し方や対応の方法なども学びました。

また、地域全体で認知症への理解を深めるため、子ども達に向けた認知症の勉

強会も別の日に実施しました。子どもにも解りやすいように寸劇や紙芝居等も交えた説明により、楽しく学ぶことが出来たようです。

富野校区は、子どもから高齢者まで地域に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とし、みんなを支えあえる地域を目指しています。

地域の見守りからつながる和

日常生活に不安がある認知症の高齢者をどう支えていくかという専門職等による個別事例検討会への参加をきっかけに、桜丘校区で認知症サポーター養成講座を開催してはどうかということになりました。ちょうど桜丘地区の民生委員さんから認知症の方がとも増えていて心配だとの相談を受けており、地域での見守りや支え合いのしくみを進めていく必要性もあつたからです。

早速、桜丘校区の役員さんに相談したところ、せっかくならば校区全体で取り組もうと、自治連合会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会の協働で実施の運びとなりました。

まずはきっかけとなった対象者が住む町内で講座を行うことにしました。会場は、以前から地域貢献に積極的な(株)サンレーが快く提供してくれました。講師



今日をよりよく生きるために。みんなの笑顔が増えていく介護を目指します。

社会福祉法人 鷹羽会

軽費老人ホーム階寿園

階寿園デイサービスセンター

グループホーム花みずき

小倉北区篠崎1-9-5

TEL.093-592-3561 FAX.093-592-3562

【原則20～64歳対象】

障害年金をご存知でしょうか？



障害年金とは、病気やケガで日常生活や就労に支障が生じている方に支給される公的な年金です。ほとんどの病気やケガが対象です。

☎093-533-8200(8:00～21:00)

社労士による無料相談受付中です
北九州 障害年金サポートネット

運営：平井社会保険労務士事務所 北九州市小倉北区船場町2-10 近藤会館4階A号





フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、必要とする方にお届けする活動です。今回お預かりした食品は、7月に開催した「いのちと暮らしを守る」なれども相談会@希望のまち予定地」で来場者180名に配布をしました。

小倉北区社会福祉協議会では、随時食料品の寄付を受付けています。いただいた食料は子ども食堂や福祉施設等にお届けしています。引き続きご協力をお願いいたします。

あつたか
ご寄付の
ご紹介

もったいないを
ありがとうへ

フードドライブのご協力
ありがとうございました

◆福祉へのご寄付
ありがとうございました

令和5年7月1日から
令和5年9月30日まで受付分
《順不同、敬称略》

篤志寄付

- ナープアリア代表 野上淳乎
- 北九州観光コンベンション協会 A級小倉劇場
- 株式会社サンリブ
- 小倉北区連合婦人会
- 小倉北区切手収集ボランティア
- 小倉北区プルタブ収集ボランティア
- 光武 司

◆社協会員へのご協力
ありがとうございました

令和5年7月1日から
令和5年9月30日まで受付分
《順不同、敬称略》

- 【個人会員】
- 太田 保
- 《中島校区》
- 苅北 憲佳 阿部 敏則
 亀嶋 康俊 山本 誠
 添田由美子 福永美智子
 苅北 茂美 山口 栄子
 中山 景子 田中 尚美
 稲森 敏満 岡 俊郎
- 《足原校区》
- 吉岡 洋二 橋田 由子

- 《中井校区》
- 田中 悦子 園田 綾子
 江頭 智子 飯野美恵子
 山口 照子 今泉 保子

- 《今町校区》
- 福丸 清生 大司 洋太
 渡邊 正信 小野 善孝
 竹澤 稔 間庭 修二
 宮崎 徹志 渡邊 尚美
 藤原香代子 岸本知津子
 福丸 律子

- 《足立校区》
- 緒方 直文 佐藤 茂
 穂坂 文博

- 《清水校区》
- 福田 義憲 原田 元夫
 寺園 秀毅 富村 修
 中嶋ひろみ 中山 弘美
 小出 秋隆 佐藤 佑紀
 十塚 昭子

- 《富野校区》
- 梅野秀麻呂 大石 正信
 岩本百合子 中村 鈴子
 中村 豊子 勅使河原秀喜

- 新井 節代 吉村美津子
 神谷るい子 植中 順子
 徳永日出城

- 《小倉中央校区堺町》
- 野上 嗣之 安藤 恵子
 大石 哲也

- 《社会福祉法人 薫会》
- 曾我 満美 岡本 和之
 小下 陽 鹿島 信行

- 《萩崎クリニック》
- 曾我 雄吾

- 【団体会員】
- 北九州市母子寡婦福祉会
 藍島校区社会福祉協議会
 中島校区社会福祉協議会
 南小倉校区社会福祉協議会
 一般社団法人 北九州市小倉医師会

- 足原校区社会福祉協議会
 西小倉校区社会福祉協議会
 寿山校区社会福祉協議会
 中井校区社会福祉協議会
 今町校区社会福祉協議会
 小倉北区連合婦人会
 足立校区社会福祉協議会
 富野校区社会福祉協議会
 小倉中央校区堺町社会福祉協議会
 社会福祉法人 薫会
 萩崎クリニック
 西日本鉄道株式会社チャチャタウン小倉
 医療法人清陵会 南ヶ丘病院
 株式会社 ヒライ
 介護付有料老人ホーム 桜倶楽部
 社会福祉法人 鷹羽会
 株式会社 ミナミ電器産業
 小倉北区シニアサークル連合会

高齢者見守りサポーター
派遣事業

介護疲れでリフレッシュしたいときや買物で外出したいときなど、認知症高齢者に関する知識を持つサポーターがお宅へ訪問し高齢者の見守りや話し相手をいたします。

(食事・トイレの介助はできません)

- 利用対象者 ・ 認知症などにより見守りが必要な高齢者と介護している家族
- 利用料金 ・ 1時間30分あたり 500円
 ・ サポーターの交通費実費
- 申し込み ・ 各地域包括支援センターへ

《お問い合わせ》
 生活支援部 生活福祉課
 TEL 873-1296



小倉北区社協ボランティア・市民活動センターだより

第 53 号



ひまわりねっと

小倉北区ボランティア・市民活動センター
 ●電話・FAX (093) 562-2051
 ●E-Mail : kokurakita-vc@kitaq-shakyo.or.jp
 ●月曜日～金曜日 8:30～17:15
 (土・日・祝日はお休みです)

ボランティアウィーク2023 開催

「学びと発信の場」を基本コンセプトに、福祉に関する講座や日頃のボランティア活動の発表等のイベントを開催し、つながりづくりや支え合いを中心とした日頃の活動の発信を行います。本年度は、多様な主体がそれぞれに役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる「地域共生社会」の実現に向け、世代を超えたつながりづくりを行います。

開催期間：令和5年10月15日(日)～10月21日(土)

開催場所：ウェルとばた(戸畑区汐井町1-6 JR戸畑駅横)

内 容：秋の寄せ植え講座、スマホ講座などの各種講座やモルック体験会、ボランティア活動紹介、おもちゃ病院、フードドライブなど、様々なイベントがあります。

問合わせ：北九州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター

TEL：093-881-0110

各種講座、体験は事前に申し込みが必要です。



詳しくはこちら



65歳からのボランティア入門講座 介護支援ボランティア登録研修会

介護支援ボランティア事業とは

65歳以上の方が特別養護老人ホームなどの介護保険施設等でボランティア活動を行った場合にポイントを付与し、貯まったポイントを換金又は寄付することができる事業です。



日時 令和5年11月17日(金) 14:00～16:00

会場 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
5階小セミナールーム(小倉北区大手町11-4)

対象者 65歳以上の北九州市民

参加費 無料

定員 30名

申込方法 11月16日(木)までに

FAX、電話、郵便にてお申込み下さい

詳しくはこちら→



活動の流れ



問合せ・申込み先

小倉北区ボランティア・市民活動センター
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1-1

TEL・FAX：093-562-2051

高齢者疑似体験・車いす体験

中井校区北小倉社会福祉協議会の「おたすけマン活動」勉強会で、高齢者疑似体験と車いすの体験をしました。

「おたすけマン活動」とは、子どもたちの福祉の心を育むとともに、ボランティア活動への関心を高めてもらうことを目的にした、小学生版ふれあいネットワーク事業です。

今回の福祉体験学習を通し、高齢者や障害のある方の気持ちを思いやり、自分たちに何ができるかを考えるきっかけになったようです。



災害ボランティア養成講座 を開催しました

9月21日に男女共同参画センタームープで災害ボランティア養成講座を開催しました。もしもの災害に備え、災害ボランティア活動の基礎知識や災害時に求められる役割と心構えなどを学びました。



大雨災害ボランティアセンター運営支援職員派遣

この夏も全国各地で自然災害による甚大な被害が多発し、記録的猛暑の中、被災地には多くのボランティアが復興支援に駆けつけました。

そのうちの一つの久留米市に開設された災害ボランティアセンターには北九州市社会福祉協議会の職員も派遣され、ボランティアによる復旧作業と被災された方々をつなぐ支援を行いました。



収集ボランティアをしませんか？

使用済み切手、書き損じはがき、プルタブを集めています！

ボランティア・市民活動センター（小倉北区役所 東棟3階）へお持ちください



ご協力ありがとうございます

- 住田朱実 ●魚澄はるな ●宇野多美子 ●角田範雄 ●太田清子 ●中川文枝 ●千々和一美 ●松本洋 ●杉原剛 ●臼木勝良 ●臼木栄子 ●桑原仁 ●山下政枝 ●伊藤昭人 ●恵本康雄 ●中村廣行 ●高尾台自治会 ●米町地区民生委員児童委員協議会 ●ここにこのつどい ●エメラルド仲良し会 ●あつたか訪問看護ステーション ●八幡鉄町教会 ●九州建物管理(株) ●ジェイ・カンパニー(株) ●サンカルナ小倉大手町 ●あおぞら美容室 ●古城保育園 ●金光教小倉東部教会 ●清水建設(株) ●有アイエスマシタ ●小倉北体育館 ●足立市民センター ●北九州市立夜間・休日急患センター ●匿名(敬称省略・順不同)

いただきました古切手、プルタブは換金し、地域福祉活動を推進する為に役立てられています。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金			1,040万円	
	後遺障害保険金			1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額			6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 外来の手術		65,000円 32,500円	
	通院保険金日額			4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)			5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

(引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJJ22-12223より抜粋して作成)